

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	15000	乳幼児紙おむつ給付事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	☒ 主な事業（重点施策）重2		
						一般	3	3	1		☐ 国土強靱化地域計画		
施策体系	基本施策	7	子育て支援の充実		根拠法令	旭市乳幼児紙おむつ給付事業実施要綱					☐ 新市建設計画		
	施策の展開	16	子育て世帯への経済的支援		戦略事業	85	乳幼児紙おむつ給付事業					☒ 定住自立圏構想	
	施策の展開				戦略事業							☒ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 22 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・満2歳未満の乳幼児を持つ保護者に対して、1ヶ月あたり3,000円の紙おむつ購入券を給付する。 ・出生時又は転入時に申請を受付し、1年分を給付。 ・購入券:1,000円券×3枚/1ヶ月を給付。 ・購入券は市内登録業者(17店舗)で使用可能。購入券でのお釣りは出ない。 ・市内登録業者は翌月10日までに購入券及び請求書を市に送付し、市は月末までに支払いを行う。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
少子化対策の一つとして、満2歳未満の乳幼児を持つ家庭の経済的負担を軽減するため創設。	平成22年度より実施、特に変化はない。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
利用者からはアンケート等で助かるとの声がある。 ・利用者から紙おむつ以外に、利用できないかという要望があった。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算)		単位:千円
1.需用費	10:消耗品、印刷製本費	
2.役務費	0:通信運搬費	
3.扶助費	32,053:紙おむつ購入代	
② 特定財源の内訳(30年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0:地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金	
2.都道府県支出金	0:	
3.地方債	0:	
4.その他	0:	

事業費	費目内訳	単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
事業費	1. 需用費	千円	285	86	185	10	425
	2. 役務費	千円	65	0	0	0	0
	3. 扶助費	千円	36,442	34,418	33,289	32,053	34,144
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	0	34,504	33,474	32,063	34,569
事業費計 (A)		千円	36,792	34,504	33,474	32,063	34,569
財源	1. 国庫支出金	千円	36,792				
	2. 都道府県支出金	千円					
	3. 地方債	千円					
	4. その他	千円					
	5. 一般財源	千円	0	34,504	33,474	32,063	34,569

前年度増減理由	交付人数が減少したため。
---------	--------------

従事職員数	常時 1 人	最大 2 人 × 5 日 = 延べ 10 人
-------	--------	------------------------

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

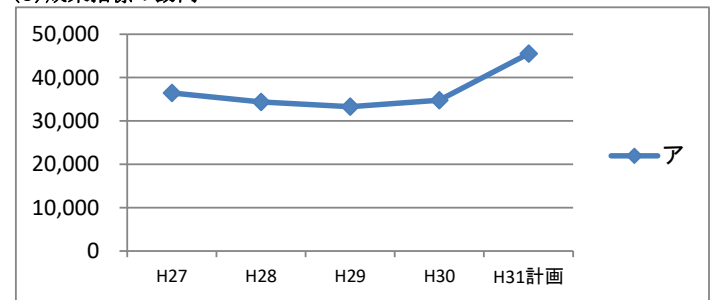
手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
手段	30年度実績(30年度に行った主な活動)	ア 紙おむつ購入券の給付乳幼児数	人	1,036	1,000	1,016	857	990
	紙おむつ購入券の給付	イ 紙おむつ購入券の給付枚数	枚	36,540	35,100	35,099	39,804	47,520
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
目的	対象意図 満2歳未満の乳幼児を持つ保護者	ア 紙おむつ購入券の利用枚数	枚	36,442	34,418	33,289	34,802	45,525
	対象意図 経済的負担の軽減を図る。	イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			

② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤⑥⑦⑧⑨	(4)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項	④ 今後の方向性
評価内容	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難 【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増＝成果向上 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 ☐ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下	時期 内容 引き続き事業を実施していく。	現状維持 ☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他()
	比較	成果動向		引き続き事業を実施していく。